



11月3日 AM 7:30 快晴の一般公開日当日朝

「新時代」へ 道は開いた!

鶴翔祭の舞台裏 行事前夜の「団結」

700名以上の来校者を迎えた令和5年度の鶴翔祭

「俺らが主役の新時代」その幕開けを感じさせるものになりました。今回は、生徒会役員が知っている鶴翔祭の舞台裏をご案内します。

01 ポスター配布

10/20 一般公開日 14日前

多くのお客さんに来てもらえるように、鶴翔祭ポスターを母校や間々田駅、小南近くのコンビニなどの近隣店舗に緊張しながらも配りに行きました。今回は生徒会役員1年生だけで周りました。配布した日は中間テスト最終日でしたが、自転車で6時間以上かけて10箇所以上配り周った役員もいました。



02 校内装飾

10/23～ 一般公開 11日前

装飾は、生徒会役員と鶴翔祭実行委員で協力し製作しました。階段アートでは、板をたくさん切ったり絵をサイズぴったりに切ったりすることが大変でした。ちぎり絵では、大きな作品だったため、飾るのに苦労しました。ペーパーファンは、美しく作るためにずれないよう気を付けながら折りました。バルーンアートでは、みなみちゃんらしさを風船で表現できるよう、試行錯誤しながら作りました。11/3は、朝早くに集合し、力を合わせてガーランドを取り付けました。苦勞の甲斐があり、華やかな校内になりました。装飾に関わることができて、楽しかったです。





舞台での主な仕事は、マイクやマイクスタンドの受け渡し、照明操作、スポーツ対決の準備・片付け、放送（音響操作）の仕事です。舞台のタイムテーブルが狂わないよう、無駄な時間は作れません。

マイクやマイクスタンドの受け渡しは、キャストが入場したら渡しに行き終わった後に回収する作業の繰り返し、マイクの必要なすべての発表者の動きを頭に叩き込みました。

照明操作では、ステージの光を調整する演出を行いました。ステージを照らす灯体は熱く、手元は薄暗く、緻密な操作が求められましたが、ステージで発表している人をより照明で引き立てるために、曲のタイミングで合わせなければなりませんでした。

11月1日は1日かけてリハーサルを行い、これらの仕事の確認をしました。ステージ企画のスムーズな進行のために、役員同士で声を掛け合いながら臨機応変に仕事ができるようがんばりました。ステージ企画が大成功をおさめ、大きな達成感を覚えました。



生徒のみなさん、先生方、鶴翔祭おつかれ様でした。

今年のテーマは「団結」と「新時代」でした。

生徒のみなさんは、クラスの飾り付けや準備、大変だったと思いますが、多くのお客様に楽しんでいただくことができましたね。生徒会役員のみなさんもステージの準備、学校の装飾、門、中庭、校内がとても華やかになりましたね。

ステージ発表をしたみなさんも素晴らしいパフォーマンスでした。たくさんのところで「団結」が見られ、目には見えない裏でも「団結」はあったと思います。私が「団結」で印象に残っているのは、校内発表日最後の「正解」の場面です。この鶴翔祭での学び、経験を活かし、皆で団結しながら、小山南の「新時代」を作っていきましょう。



生徒会通信について

小山南高校の生徒の活躍を学校全体に広げることに貢献し、笑顔で明るい生徒会作りを進めるために作っています。今号が令和5年度後期生徒会役員として発行する第1号の通信になりますので、新役員の活動の様子をとりあげました。今後は、校内のニュース・情報を取り上げて紹介していきます。

